



コロナ感染の拡大を抑え、命を守る政治に。米づくりで生活が成り立つ政治を。 米価下落で農民を苦しめる菅政権を退陣に



8/22中之島で街頭から訴える
たいらあや(左)遠藤れい子(右)

8/22中之島で街頭から訴えるたいらあや(左)遠藤れい子(右) 市場から隔離すること。買い取った米を生活困窮の人や子ども食堂などに供給することを提案しています。総選挙では、農業を

皆様、中条新田の遠藤れい子です。いつもご支援ありがとうございます。感染拡大・まさに人災 新型コロナウイルスの感染拡大が止まりません。長岡でも20日から、新潟県特別警報の対象になりま

遠藤れい子県議

8月22日、遠藤れい子県議とたいらあやと衆院予定候補が、中之島地域7カ所で街頭から訴えました。

中之島から暮らしを守る政治を
遠藤れい子県議とたいらあやと衆院予定候補が訴え

した。「感染爆発」の事態は深刻で、まさに菅政権の人災です。医療の専門家として、命を守れる声を県政に届けます。農業破壊の自民農政 農業も深刻な打撃を受けています。今年の県産米は、一般コシヒカリがJA仮渡し金1800円減と、大幅に下落しました。生産費も賄えません。農家を苦しめる自民・公明の政治は許せません。

日本共産党は、緊急に過剰在庫米を政府が買い取り市場から隔離すること。買い取った米を生活困窮の人や子ども食堂などに供給することを提案しています。総選挙では、農業を



激励を受ける遠藤れい子県議とたいらあやと衆院予定候補

柏崎刈羽原発から30キロ圏内の長岡市、不祥事の続く東電に原発運

守る日本共産党へのご支持をお願いします。たいらあやと衆院予定候補 日本共産党北陸信越ブロック比例代表(新潟2区重複)の予定候補として、昨年12月に現職の新潟市議を辞して挑戦するたいらあやと菅政権の後手後手のコロナ対策、専門家の声をも無視して五輪やパラを強行し、国民に誤ったメッセージを出し続けています。ワクチン接種と大規模なPCR検査で命を守りましょう。

たいらあやと衆院予定候補

戦するたいらあやと菅政権の後手後手のコロナ対策、専門家の声をも無視して五輪やパラを強行し、国民に誤ったメッセージを出し続けています。ワクチン接種と大規模なPCR検査で命を守りましょう。



8/27国会で記者に囲まれる藤野議員



8/27長岡駅頭で藤野議員と遠藤県議

原発ゼロの日本への道を新潟から切り開きましょう!私たちががんばります。『この後魚沼(新潟)』

転の資格はありません。国会で一番多く原発問題を追及してきた藤野やすふみ衆議院議員に続き、原発ゼロの日本をつくるために、北陸信越ブロック比例代表2議席目を勝ち取らせてください。 8月27日、藤野やすふみ衆議院議員は午前中に衆院予算委員会理事懇談会に出席。 東奔西走の藤野議員 午後、見附市で開かれたつどいに参加。その後、長岡駅頭で、遠藤れい子県議とともに街頭から訴えました。 『新潟県でも自宅療養者が600人を超え、この20日間で4倍近くに増えています。医療現場への支援は待たないです! 原発マネーを一円も受け取らず原発ゼロを貫く日本共産党を比例で伸ばしてください。 原発ゼロの日本への道を新潟から切り開きましょう!私たちががんばります。』(この後魚沼(新潟))

藤野やすふみ衆議院議員(長岡駅頭で) 「感染拡大を止めて、原発ゼロの日本への道を新潟から切り開こう!」

